



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年1月29日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社トプコン
 コード番号 7732 URL <https://www.topcon.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平野 聡
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼上席執行役員 (氏名) 秋山 治彦 (TEL) 03-3558-2536
 財務本部長
 四半期報告書提出予定日 2021年2月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家・メディア向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	92,991	△7.7	1,455	△52.5	60	△96.6	△1,322	—
2020年3月期第3四半期	100,724	△2.3	3,062	△54.7	1,771	△68.4	254	△89.9

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 △21百万円(—%) 2020年3月期第3四半期 △60百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	△12.58	—
2020年3月期第3四半期	2.41	2.41

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	157,589	63,464	39.4	589.58
2020年3月期	161,721	64,659	39.0	600.03

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 62,015百万円 2020年3月期 63,100百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	14.00	—	10.00	24.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	130,000	△6.4	4,000	△25.7	2,000	△30.9	500	△46.6	4.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	108,156,842株	2020年3月期	108,130,842株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	2,969,323株	2020年3月期	2,969,179株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	105,174,637株	2020年3月期3Q	105,596,566株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における業績予想は、本資料の発表日現在においての将来の事業環境の動向、競合状況、為替変動等に関する予想を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因により、業績予想と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期における経済環境は、経済活動再開後に新型コロナウイルス感染症が再び拡大に転じ、回復し始めていた世界経済に減速感が見え始めました。一部地域ではロックダウンが継続し、また、米国大統領選の結果や、米中対立懸念の高まりなどの不安材料により、世界経済の先行きは依然として不透明であります。

このような経済環境にあつて当社グループは、『「医・食・住」に関する社会的課題を解決し、豊かな社会づくりに貢献します。』を経営理念に掲げ、持続的な企業価値向上の実現に取り組んでまいりました。

こうした中で、当第3四半期連結累計期間の当社グループの〔連結〕業績は、次のようになりました。

売上高は、92,991百万円（前年同期と比べ△7.7%の減少）となりました。世界各国の経済活動再開に伴い、第1四半期前半をボトムに売上高は回復基調にあり、当第3四半期も回復が加速しました。利益面では、営業利益は1,455百万円（前年同期と比べ△52.5%の減少）となりましたが、経費・研究開発費等の固定費削減と売上高回復により累計（9ヶ月）でも黒字浮上となりました。経常利益は60百万円（前年同期と比べ△96.6%の減少）となり、親会社株主に帰属する四半期純損失は△1,322百万円（前年同期と比べ△1,576百万円の減少）となりました。

（事業セグメント毎の経営成績）

スマートインフラ事業の売上高は23,804百万円（前年同期と比べ0.4%の増加）となりました。第1四半期に新型コロナウイルスの影響がありましたが、Essential Businessであり堅調に売上が増加しました。国内においてはi-Construction適用工事拡大等の堅確な需要により新型コロナウイルスの影響は限定的であり、売上増となりました。一方で、アジアの一部やインド・中東では新型コロナウイルス感染拡大長期化で売上が減少しました。利益面では、売上高の増加及び販管費の削減を続けた一方、前年度末の在庫消化のための一時的な稼働率の低下の影響等があり、営業利益は2,944百万円（前年同期と比べ△1.3%の減少）となりました。

ポジショニング・カンパニーの売上高は49,061百万円（前年同期と比べ△6.6%の減少）となりました。第1四半期に欧米を中心にロックダウンの影響を受けましたが、Essential Businessの強みを活かし底堅い需要を背景に第3四半期は堅調に売上が増加しました。IT農業ではアフターマーケットの売上が伸長し、建設分野では、米国住宅建設市場の急回復によりレーザー製品の売上が伸長し、ICT自動化施工も回復傾向にあります。利益面では、販管費削減等により営業利益は3,087百万円（前年同期と比べ27.8%の増加）と大幅に改善しました。

アイケア事業では、新型コロナウイルスによるロックダウンの影響で需要が急激に低下しましたが、4月をボトムに回復傾向にあります。ソーシャルディスタンスに対応したリモート検眼機器の旺盛な需要、米国大手フランチャイズ眼鏡店からの大型受注獲得、中国での市場回復と販売網再編効果等により、第3四半期では急速に回復しました。これらの結果、売上高は28,976百万円（前年同期と比べ△14.6%の減少）となり、利益面では、固定費削減に取り組んだものの、売上高減少の影響により、営業損失は△1,211百万円（前年同期と比べ△2,082百万円の減少）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末の財政状態は、総資産が157,589百万円、純資産が63,464百万円、自己資本比率が39.4%となりました。総資産は、現金及び預金等が増加したものの、売上債権やたな卸資産、固定資産等が減少したこと等により、前期末（2020年3月期末）に比べ、4,132百万円減少いたしました。また、純資産は、利益剰余金等が減少したこと等により、1,195百万円減少いたしました。これらの結果、自己資本比率は、前期末（2020年3月期末）から0.4%の増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、本日（2021年1月29日）公表致しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,134	22,765
受取手形及び売掛金	40,631	32,780
商品及び製品	21,063	18,623
仕掛品	1,510	1,715
原材料及び貯蔵品	13,188	13,566
その他	8,555	8,542
貸倒引当金	△2,555	△2,606
流動資産合計	98,528	95,386
固定資産		
有形固定資産	20,738	21,980
無形固定資産		
のれん	10,856	9,231
その他	17,826	16,556
無形固定資産合計	28,683	25,787
投資その他の資産	13,770	14,434
固定資産合計	63,192	62,202
資産合計	161,721	157,589
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,981	9,711
1年内償還予定の社債	10,000	—
短期借入金	26,831	15,852
リース債務	1,260	1,347
未払法人税等	1,159	775
製品保証引当金	1,124	916
その他	15,009	16,520
流動負債合計	68,366	45,124
固定負債		
社債	10,000	30,000
長期借入金	4,397	5,986
リース債務	4,883	4,158
役員退職慰労引当金	44	49
退職給付に係る負債	5,263	5,022
その他	4,107	3,782
固定負債合計	28,695	49,000
負債合計	97,062	94,125

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,680	16,697
資本剰余金	20,630	20,599
利益剰余金	35,749	33,375
自己株式	△3,170	△3,170
株主資本合計	69,889	67,501
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	434	967
繰延ヘッジ損益	△47	△0
為替換算調整勘定	△6,278	△5,578
退職給付に係る調整累計額	△897	△872
その他の包括利益累計額合計	△6,788	△5,485
新株予約権	58	57
非支配株主持分	1,499	1,390
純資産合計	64,659	63,464
負債純資産合計	161,721	157,589

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	100,724	92,991
売上原価	47,431	47,315
売上総利益	53,293	45,676
販売費及び一般管理費	50,230	44,221
営業利益	3,062	1,455
営業外収益		
受取利息	144	61
受取配当金	56	46
助成金収入	—	105
その他	189	154
営業外収益合計	390	368
営業外費用		
支払利息	679	463
持分法による投資損失	176	247
為替差損	457	220
その他	367	831
営業外費用合計	1,681	1,763
経常利益	1,771	60
特別利益		
投資有価証券売却益	140	—
特別利益合計	140	—
特別損失		
特別退職金	—	221
子会社株式売却損	556	—
特別損失合計	556	221
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,355	△160
法人税、住民税及び事業税	720	1,165
法人税等調整額	374	△48
法人税等合計	1,094	1,116
四半期純利益又は四半期純損失(△)	261	△1,277
非支配株主に帰属する四半期純利益	7	45
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	254	△1,322

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	261	△1,277
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	366	532
繰延ヘッジ損益	△4	46
為替換算調整勘定	△807	637
退職給付に係る調整額	128	24
持分法適用会社に対する持分相当額	△3	13
その他の包括利益合計	△321	1,255
四半期包括利益	△60	△21
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△72	△19
非支配株主に係る四半期包括利益	12	△2

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	スマートインフラ 事業	ポジショニング・ カンパニー	アイケア事業	その他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	16,946	49,000	33,739	1,038	100,724	—	100,724
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,762	3,545	203	0	10,512	△10,512	—
計	23,708	52,546	33,943	1,039	111,237	△10,512	100,724
セグメント利益又は セグメント損失(△)	2,984	2,416	871	△93	6,178	△3,116	3,062

(注) セグメント利益の調整額△3,116百万円は、主に各報告セグメントに配分していないのれんの償却額及び全社費用(先端研究開発費用)であります。

当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	スマートインフラ 事業	ポジショニング・ カンパニー	アイケア事業	その他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	17,386	45,942	28,827	835	92,991	—	92,991
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,417	3,118	149	2	9,688	△9,688	—
計	23,804	49,061	28,976	838	102,680	△9,688	92,991
セグメント利益又は セグメント損失(△)	2,944	3,087	△1,211	△340	4,479	△3,024	1,455

(注) セグメント利益の調整額△3,024百万円は、主に各報告セグメントに配分していないのれんの償却額及び全社費用(先端研究開発費用)であります。

〔海外売上高〕

前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

(単位:百万円)

	北米	ヨーロッパ	中国	アジア・ オセアニア	その他	合計
海外売上高	30,453	25,244	6,042	9,594	8,074	79,409
連結売上高						100,724
連結売上高比(%)	30.2	25.1	6.0	9.5	8.0	78.8

当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

(単位:百万円)

	北米	ヨーロッパ	中国	アジア・ オセアニア	その他	合計
海外売上高	29,400	22,305	6,477	7,452	5,732	71,368
連結売上高						92,991
連結売上高比(%)	31.6	24.0	7.0	8.0	6.2	76.7

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。
 2. 「その他」の区分に所属する主な国又は地域の内訳は以下のとおりであります。
 中南米、中東、ロシア、アフリカ